

平成18年度 決算報告書

国立大学法人大分大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,629	9,628	-	
施設整備費補助金	480	480	0	
補助金等収入	-	10	10	(注1)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	53	53	-	
自己収入	14,278	14,482	204	
授業料、入学科及び検定料収入	3,447	3,400	46	(注2)
附属病院収入	10,746	10,975	229	(注3)
雑収入	85	106	21	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	709	839	130	(注5)
承継剰余金	100	-	100	(注6)
目的積立金取崩	-	218	218	(注7)
計	25,249	25,713	463	
支出				
業務費	19,431	18,873	557	(注8)
教育研究経費	7,499	7,093	405	
診療経費	11,932	11,779	152	
一般管理費	3,588	3,218	369	(注9)
施設整備費	533	533	0	
補助金等	-	10	10	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	709	758	49	(注11)
長期借入金償還金	988	990	1	
計	25,249	24,384	865	
収入 - 支出	-	1,328	1,328	

端数処理の関係で集計額は必ずしも一致していません。

なお、予算額は100万円未満の端数を四捨五入、決算額は100万円未満の端数を切捨し表示しております。

予算と決算の差異について

- (注1) 補助金の受入れがあったため予算金額に比して決算金額が 10,568,000円多額となっています。
- (注2) 授業料、入学料及び検定料収入については、受験者の減少及び休学・除籍・退学者の増加等により、予算額に比して決算金額が 46,576,095円少額となっています。
- (注3) 附属病院収入については、在院日数の短縮、手術件数の増加等により予算金額に比して決算金額が 229,759,196円多額となっています。
- (注4) 雑収入については、不用物品売払代収入及び資金運用による利息収入等が増加したため、予算金額に比して決算金額が 21,613,768円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、共同研究の増加及び寄附金等の獲得に努めたため、予定金額に比して決算金額が 130,203,260円多額となっております。
- (注6) 承継剰余金については、賠償金・払戻金等の支払が無かったため、予算金額に比して決算金額が 100,000,000円少額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩については、教育研究環境の整備を行ったため、予算金額に比して決算金額が 218,359,138円多額となっています。
- (注8) 業務費については、退職金に係る不用額の発生及び経費の節減に努めたため、予算金額に比して決算金額が 557,974,950円少額となっています。
- (注9) 一般管理費については、退職金に係る不用額の発生及び経費の節減に努めたため、予算金額に比して決算金額が 369,054,041円少額となっています。
- (注10) (注1) に示した理由により、予算金額に比して決算金額が 10,568,000円多額となっています。
- (注11) (注5) に示した理由により、予算金額に比して決算金額が 49,754,902円多額となっています。